



2025年2月13日

各位

会社名 株式会社一家ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 武長 太郎
(コード：7127 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理部長 高橋 広宜
(TEL. 047-711-0850)

特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年3月期第3四半期連結会計期間（2024年10月1日～2024年12月31日）において、下記のとおり特別損失を計上することとなりましたので、その概要をお知らせいたしますとともに、最近の業績動向等をふまえ、当初計画を下回ることが想定されることから、2024年5月15日に公表いたしました2025年3月期の連結業績予想を以下のとおり修正することを2025年2月13日開催の取締役会において、決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上

一部店舗の固定資産において、収益性の低下による減損の兆候が認められたことにより「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、2025年3月期第3四半期連結会計期間において、減損損失34,226千円を計上いたしました。

2. 2025年3月期通期連結業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	10,624	366	347	219	30.76
今回発表予想(B)	10,117	△8	△32	△55	△7.72
増減額(B-A)	△507	△374	△380	△274	
増減率(%)	△4.8%	—	—	—	
(ご参考) 前期実績(2024年3月期)	9,232	227	219	78	11.12

3. 連結業績予想修正の理由

飲食事業において今夏の記録的猛暑の長期化などの天候不順が大きく影響し、客数が想定より伸び悩んだことに加え、ブライダル事業において婚礼成約率は高い水準を維持した一方、新規来館集客の取込みに苦戦し、婚礼施行件数が想定より減少しております。

さらに、飲食事業における売上高の減少に伴う人件費率の上昇、原材料費高騰による原価率の上昇、ブライダル事業における、リニューアル後の人的リソースの増強による人件費及び外部販促強化による広告宣伝費の上昇のほか、新規事業であるレジャー事業に係る人件費や研究調査費などの各種経費が上昇しております。

加えて、「1. 特別損失（減損損失）の計上」に記載の減損損失を特別損失に計上したことにより、当初計画した連結業績予想を下回る見込みであります。

(業績予想に関する注意事項)

上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

以 上